# おくすり手帳を持ちましょう

## おくすり手帳とは?

あなたがいつ、どこで、どんなお薬を処方してもらったかを記録しておく手帳のことです。 あなたのアレルギーや副作用を記入することで、より安心してお薬を使うことができます。



おくすり手帳5つのいいこ

# 医療機関にかかる時は 必ず持って行きましょう

- ○薬の重複や良くない飲み合わせを未然に 防止できます。
- 防止できます。 ○同じ薬による副作用の再発を防止できます。
- ○薬の使用の記録があることで、より安全に 薬を使用することができます。



# 言いたい事や伝えたい事を 書いておきましょう

- ○体調の変化や気になったこと、医師や薬剤師に 相談したいことを書いておきましょう。
- ○血圧・血糖値など、自分の検査値を記録しましょう。





#### 一般用医薬品 (OTC 医薬品、大衆薬)・ 健康食品も記録して

○思いがけない、良くない飲み合わせ・ 食べ合わせが見つかることがあります。



#### (いつも携帯・ いつも同じ場所に保管して

- ○旅行先で病気になった時や災害時に避難した時 救急の時など、おくすり手帳があれば、あなたが 飲んでいる薬を正確に伝えられます。
- ○ご家族にも、あなたがおくすり手帳を持っている ことを知らせておきましょう。

## 一冊にまとめましょう

○飲んでいるすべての薬を「1 冊で」記録することが大切です。 病院ごとや薬局ごとに、別々のおくすり手帳を作らないようにしましょう。

# 地震など災害時におけるおくすり手帳の活用

東日本大震災により服用薬をなくされた患者様において、おくすり手帳を利用することで、 使用状況がすぐに把握でき、限られた環境でも医療チーム間の引き継ぎをスムーズに行うことができる等 その有効性が再確認されました。

おくすり手帳についてのご質問やお問い合わせは、お近くの薬局・薬剤師にどうぞ